

地域再生計画（地方創生汚水処理施設整備推進交付金）事後評価調書

都道府県名	岐阜県	事業実施主体	垂井町	地域再生計画名	歴史・自然資源の保全と快適な生活環境整備計画
計画期間	平成27年度～令和元年度	評価責任者	垂井町 企画調整課長		

	指標		基準値		中間目標値			最終目標値		事後評価	達成状況		最終目標値の実現状況に関する評価	
			基準年度		年度	中間実績	基準年度	最終実績	指標総数		達成数			
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標 1	汚水処理人口普及率 (汚水処理施設の整備促進)	67.3%	H26	69.5%	H29	77.1%	71.8%	R1	78.6%	○	2	1	公共下水道と浄化槽の一体的な整備が順調に進捗し、目標値を大きく上回ることができた。
	指標 2	年間の観光客数 (歴史的文化財を活用し観光客を誘致)	51万人	H26	53万人	H29	52万人	55万人	R1	48万人	△	2	1	観光リピーターの確保に至らず、また天候によるイベントの中止や新型コロナウイルス感染症の影響による全体的な観光客の減少なども相まって、現状では目標値を下回ったが、情報発信方法など時代のニーズに合わせた誘客方法の改善を図るなど、誘客の質を高めることができた。
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標 1													
	指標 2													

③事業の進捗状況	事業名	整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価
		計画	中間年度 (H29)	最終実績	
特別措置を適用して行う事業	公共下水道事業 (下水管渠)	23,000m	12,730m	15,377m	中間年度以降、予算の確保が難しく、計画通りの進捗とはならなかった。町の汚水処理人口普及率は依然として全国平均(H30:91.4%)及び岐阜県内平均(H30:92.4%)を大きく下回っており、引き続き事業を実施していく必要がある。
	公共下水道事業 (浄化センター)	1式	1式	1式	計画通りに進捗し、処理能力が向上した。
	個人設置型浄化槽整備事業	340基	79基	101基	下水道事業認可区域の拡大に伴い、浄化槽の設置件数は減少傾向にあり、計画通りの進捗とはならなかったが、公共下水道事業でカバーしきれない地域において、速やかに未普及を解消することに寄与しており、浄化槽設置促進の周知などに努めながら、引き続き事業を実施していく必要がある。
その他の事業	垂井町文化財保存活動事業				垂井町文化財の保存を行う垂井の泉保存会及び表佐ハリヨ保存会に対し、経費の一部を補助（それぞれ年額20,000円）する。 環境整備、観光案内、生息調査などを実施し、計画通り事業が行われており、垂井の泉、湯壺などの良好な環境が保たれており、歴史・自然資源の保全に寄与していると考えられ、引き続き事業を実施していきたい。
	河川水質検査事業				年2回、町内河川10箇所で見守り水質検査（PH、BOD、COD、SSなど10項目）を行う。 基準値を上回る項目がみられる年もあり、引き続き定期的な水質検査を実施していきたい。
計画外で独自に実施した事業					

④評価方法	各担当課において、最終目標値の実現状況を調査・評価等した後、垂井町まち・ひと・しごと創生総合戦略会議にて評価・検討する。
⑤事後評価の公表方法	町ホームページへ掲載する。
⑥計画全体の総合評価	本地域再生計画では、公共下水道事業と浄化槽設置整備事業を一体的に実施することで、汚水処理人口普及率の目標値を大きく上回ることができ、また、観光客数については、外的要因もあり目標値は下回ったものの、観光協会や近隣市町村などと連携し、様々な事業を実施し、あわせて誘客方法についても時代に対応するよう改善を図ることができ、観光に係る質や認知度は着実に向上していると見込め、計画全体としては概ね順調に進捗したと考える。
⑦今後の方針等	本地域再生計画においては、汚水処理施設の整備が進み、汚水処理人口普及率の目標値を大きく達成したが、町の汚水処理人口普及率は依然として全国平均（H30：91.4%）及び岐阜県内平均（H30：92.4%）を大きく下回っており、未普及の速やかな解消に向け、引き続き公共下水道と浄化槽の一体的な整備を促進していくとともに、水質の保全・向上のために、処理場に必要処理能力確保のための整備や、自然環境の保全・保存活動の推進を行ってきたい。 また、今後は観光客の誘致に留まらず、タウンプロモーションや空き家バンク事業など、町の最大の課題である人口減少抑制に資するまちへの新たな人の流れをつくることに寄与する移住・定住施策を推進し、生活環境整備などと併せて、政策効果を相互に高め、町総合計画のテーマの1つである『将来を見据えた快適な都市基盤や自然環境を整えるまち』の実現を目指していきたい。